

貝島炭鋸	二同	待遇改善 六〇、四	三 大勝利解決
共進組	二同	解雇 六二、〇、六	五 日給並に費用二十日分二百五十圓外全給
西尾商店	七同	貸下 六二、五	七 供金棒引、七六〇、解雇手當二四〇〇圓
柄本組	六同	待遇改善 六〇、二	一〇 大勝利解決
濱本組	〇同	同 七一、八	五 要求貫徹
大阪船組	三同	待遇改善 七三、七	三 一ヶ月六十圓ノ最低保証
寺田組	三同	解雇 七三、三	三 闘争中
前田組	同	同 七、四、五	
島田組	同		
紛議	大阪金屬	七十件	
同	運輸交通	二十四件	
同	大阪化學一般	三十一件	
同	大阪建築	不詳	
同	日本紡織	四十二件	

尙大阪市從、大阪電氣兩組合はその資本系公營事業にして、闘争戦術も曠闘争其他特殊の方法による。故に他組合の如く争議、紛議の統計を現はす能はず。依つて兩組合の絶え間なき闘争にもかゝらずこゝには省略する。

三、政治部報告

昨年度に於て我々は二つの選挙を闘つた。即ち昭和六年九月の府會選挙と七年二月の衆議院選挙である。府會選挙の結果は左の如くである。

候補者	選挙區	得票数	當、落
熊本興市	港一區	四二六五	當
居川喜太郎	西成區	九六八	落
井上良二	此花區	四一八九	當
山内鐵吉	西淀川區	三二八二	當

その他直接組合に關係はないが、大衆黨より立候補した安藤國松、山本圓吉、船越芳之助、藤澤能登、小林龜太郎等には積極的に應援したが何れも落選した。衆議院選挙の結果は左の如くである。

候補者	選挙區	得票数	當、落
大 矢 省 三	第二區	五九六二	落

その他一區労働大衆黨より立候補した田万清臣氏に對

しては同様の應援をなし、得票数一萬〇八百四十七、大點落選した。

ブルジョア階級のファッショ化は事實上議會を民主々議的紛争に終らしめてゐる。このことはブルジョア階級が議會とは何等關係なしにすべての重要問題を緊急勅令等の名によつて強制してゐることによつて明らかである。例へば治安維持法改正、支那出兵、戦争費の支出等々最も労働者農民無産大衆の生活を支配する重大問題はすべて緊急勅令によつて強制されてゐる。そして議會は恒例的なオシヤベリの場所に通ぎなくなつてゐる。

かゝる段階に於てブルジョア選挙の意義を強調し、或は過大評價することは明らかに階級的妄切である。我々の任務は議會主義的幻想の打破にあらねばならぬ。この故に我々の選挙闘争は必然に議會打倒の方向に進められねばならぬ。この任務は極めて重大である。我々は選挙を放棄することは出来ない。現在のブルジョア選挙法を無視したところの闘争によつてブル議會打倒を闘ひ抜くことこそ我々の選挙闘争でなければならぬ。

以上の意味よりするも我々の政治闘争は斷じて選挙闘争のみではない。階級對立の極度に夫鋭化し、ブルジョア階級のファッショ化する今日、經濟闘争は即ち政治闘争でなければならぬ。今日政治闘争と切放した經濟闘争は何處に